



TOHOKU UNIVERSITY



東北活性研
公益財団法人東北活性化研究センター

東北からの挑戦

地方だから起こる、地域ならではのイノベーション

東北地方はベンチャービジネスの不毛地帯であると言われてきました。しかし実際には隠れたイノベーションが数多く存在しています。東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センターでは、2011年度より(公財)東北活性化研究センターと共同で「地域発イノベーション調査研究プロジェクト」を結成し、東北地域のイノベーターの軌跡を調査しています。今回のイノベーション・カフェでは、2012年度のプロジェクトの活動成果である新たな11事例(新刊「地域発イノベーションII」)を紹介します。ワークショップという形で東北地域からいかにイノベーションを起こすかを皆様と話し合いたいと考えています。

地域発イノベーション・カフェ

Innovation Café

3/1

参加
無料

プログラム

■開催のご挨拶 (18:00~18:05)

東北大学大学院経済学研究科長 大滝 精一

■基調講演 (18:05~18:45)

地吹雪体験ツアーと 広域観光ネットワーク作り

津軽地吹雪会 代表 角田 周氏



■事例紹介 (18:45~19:05)

東北大学大学院経済学研究科 教授 福嶋 路

休憩 (19:05~19:15)

■ワークショップ (19:15~19:55)

テーマ:「角田氏の講演の感想」「各事例の感想や質問」「東北地域で眠っている資源は何か」「地域資源の発掘と展開を阻むものは何か」といったテーマで、参加者の皆さんとディスカッションする時間を設けます。
コーディネーター:「地域発イノベーションII」執筆者

■閉会のご挨拶 (19:55~20:00)

東北大学大学院経済学研究科教授 地域イノベーション研究センター長 藤本 雅彦

■懇親会 (20:00~21:00)

懇親会参加の場合、会費として1,000円いただきます。



新刊

地域発 イノベーションII

2012年度のプロジェクトの活動成果である新たな11事例を紹介した本です。詳しくは裏面をご覧ください。



当日ご参加の方全員に
本をプレゼントします。

主催: 東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター 公益財団法人 東北活性化研究センター

お問い合わせ: 東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター TEL.022-217-6265 FAX.022-217-6266
〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 エクステンション教育研究棟6階 e-mail:sympo2012@econ.tohoku.ac.jp HP:http://www.econ.tohoku.ac.jp/irc/

参加
無料

地域発イノベーション・カフェ

Innovation Café

東北からの挑戦

地方だから起こる、地域ならではのイノベーション



基調講演 (18:05~18:45)

地吹雪体験ツアーと 広域観光ネットワーク作り

津軽地吹雪会 代表 角田 周氏



青森県北津軽郡金木町(現、五所川原市)生まれ。1987年に企画集団「ラブリー金木」を結成。「地吹雪体験ツアー」など、雪国の日常を「非日常体験」として提供するイベントを多数企画。2003年観光庁「観光カリスマ」認定。民間有志による「あおり観光デザイン会議」の立ち上げなど、広域観光ネットワーク作りにも取り組む。



開催会場

東北大学片平キャンパス
エクステンション教育研究棟
6階 講義室A

仙台市青葉区片平2-1-1

■片平キャンパス内拡大図



公共交通機関をご利用ください

仙台市営バス

仙台駅前11番のりばより
霊屋橋・動物公園経由緑ヶ丘三丁目行 / 霊屋橋・動物公園・日赤病院経由八木山南団地行
乗車→東北大正門前バス停下車(約10分、180円)
仙台駅前12番のりばより
霊屋橋・動物公園・西の平経由
長町南駅・長町(宮)行東北大正門前バス停下車(約10分、180円)
タクシー
仙台駅西口から約10分

新刊

地域発イノベーションII

2012年度のプロジェクトの
活動成果である
新たな11事例を紹介



- 第1章 異業種から有機米農業への挑戦と試練
有限会社 ヒーロー(農業生産法人)
- 第2章 一本の苗木が生み出すビジネスの多様性
カーブドッチワイナリー(株式会社 欧州ぶどう栽培研究所)
- 第3章 オートメーション化と海外市場開拓により現代に生きる南部鉄器
株式会社 岩鑄
- 第4章 半導体検査装置への地方からの挑戦
インスペック株式会社
- 第5章 世界一のウェットスーツを目指して
株式会社 モビーディック
- 第6章 既存のパラダイムに挑む伝統産業のイノベーション
株式会社 南部美人
- 第7章 激動の環境下でのレジリエンス
NECパーソナルコンピュータ株式会社 米沢事業所
- 第8章 衣料品補修から「お直しコンシェルジュ」への飛躍
株式会社 ビック・ママ
- 第9章 民間ネットワークによる津軽半島活性化
～「地吹雪体験ツアー」を考案した観光カリスマ～
津軽地吹雪会代表 角田 周
- 第10章 「なければ、つくる」で高品質なソフトウェアを世界に
株式会社 ビー・ソフトハウス
- 第11章 風を起こし地域を興す「市民風力発電おおま」
特定非営利活動法人 グリーンシティ

当日ご参加の方全員に本をプレゼントします。

FAXお申込み用紙

申込み先：地域イノベーション研究センター **FAX 022-217-6266**

フリガナ 参加者氏名	所属機関・役職
FAX番号	電話番号またはe-mail
住所 〒	懇親会(会費1,000円) 参加 ・ 不参加

※メールでもお申込みいただけます。 sympo2012@econ.tohoku.ac.jp お申込み締切日 **2月28日(木)**

主催：東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター 公益財団法人 東北活性化研究センター

お問い合わせ：東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター TEL.022-217-6265 FAX.022-217-6266
〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 エクステンション教育研究棟6階 e-mail:sympo2012@econ.tohoku.ac.jp HP:<http://www.econ.tohoku.ac.jp/rirc/>